

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	クオリティ・オブ・ライフ日佐支援教室		
○保護者評価実施期間	R8年 1月19日		R8年 2月 9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	R8年 2月16日		R8年 3月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 12日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動向上を中心とした多様なプログラムを実施しており、フットサル、キックボクシング等を通して体力向上や社会性の育成に繋がる支援を行っている。 また制作活動や生活訓練等も取り入れ、児童が楽しみながら成長できる環境づくりに努めている	・毎週(火・金)曜日はフットサル、(木)曜日はキックボクシングを行っている。上記以外は、毎月SST、生活習慣、製作、クッキング等様々な活動プログラムを取り入れている。 ・季節の行事に合わせた活動プログラムを積極的に取り入れている	今後も運動プログラムの内容充実や個別支援の質の向上に向けた職員研修の機会確保に努めるとともに、保護者ニーズの把握や関係機関との強化を図りながら、より効果的な支援の提供に努めている
2	情報発信を継続していること	・活動の様子を情報発信をしている(インスタ・リタリコ)	・継続して取り組みを行い、SNSを活用し活動の様子や行事予定の情報発信を行うことで、保護者が安心して利用できるよう支援内容の可視化にも取り組んでいる
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士が交流できる機会が限られている状況が見られる	保護者会や交流会の設定が十分に行えてないことが要因と考えられる。	今後は、保護者の意向を踏まえながら交流の場の設定について、検討し安心して情報交換ができる環境づくりに努めていく
2	地域住民や地域活動との関わりが十分に確保できていない	地域行事への参加機会や地域の場の設定が少ないことが要因と考えられる。	地域情報の収集や地域資源の活用を進め、外出活動や地域行事への参加等を通して地域との関係づくりを推進していく
3			